

廣田名誉教授に瑞宝中綬章

廣田司朗名誉教授が、秋の叙勲で瑞宝中綬章を受章した。

昭和三十一年に商学部助教授として就任し、平成八年に定年退職するまでの四十年間、商学部長、教務部長、大学院部長などの要職を歴任、大学運営に大きな功績があった。

研究ではドイツ財政思想史に重点をおき、著書「ドイツ社会主義と財政政策」で経済学博士号を取得した。また、ワイマル時代の研究、特に社会民主党史の研究では名がきわめて高い。



廣田 司朗
名誉教授

新役職者紹介



若田 恭一 法学研究所長
経験・力量・人柄
備えたスポーツマン

法学研究所の第十代所長に、若田恭一教授が就任した。同視点を論ずる「精神病理学的研究」の能取は今回二度目となる。

若田 恭一 法学研究所長
専攻は政治心理学。日本文学の関係から議員行動および現代政治の解明に尽力してきたほか、近年では精神・社会スポーツマンである。長身で、時に熱い語り手となる。これまで留学生生活で培われた国際感覚豊かな経験、力量、人柄を備えている。まさに適任である。

大学人事

新しく大学の役職者が決まり、十一月一日付で次のとおり発令された。

国家試験合格者

大学卒業生(来年三月卒業予定者を含む)を対象に、国が実施する各種資格試験や採用試験のうち、合格が判明している本学関係者の氏名は次のとおり。

■司法試験
十一月十一日に第二次試験最終合格者が発表され

法学研究所長 若田 恭一
法学部教授 若田 恭一
学長補佐 山崎 道幸
総合情報学部助教授 山崎 道幸

次の十一人が合格した。

大島憲太郎 法・4年次生
赤木 彩子 法・12年次生
中川 寛子 法・11年次生
梅本 寛人 法・10年次生
堀田 裕一 法・9年次生
林 佳子 法・9年次生
玉置 歩 法・8年次生
吉田 純代 法・7年次生
西村 貴胤 法・6年次生
大西 敏嗣 法・4年次生
太田 信恵 法・3年次生

2004年度スポーツ・フロンティア入学試験状況

志願者	第2次選考合格者									
	法	文	経	商	理	工	計	文	経	商
アーチェリー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイススケート	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
アイスホッケー	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
アメリカンフットボール	0	2	0	5	3	0	2	12	0	1
空手道	1	4	0	1	0	0	1	7	1	2
柔道	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
剣道	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
硬式野球	0	5	3	1	3	0	1	12	0	4
ゴルフ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
サッカー	2	6	5	5	5	0	1	23	3	2
自転車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射撃	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
柔道	1	3	1	2	0	0	1	8	1	1
産業学	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0
水上競技	0	4	0	1	4	0	1	10	0	2
スキー競技	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相撲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソフトテニス	1	5	2	7	3	1	1	20	1	2
ソフトボール	0	1	1	0	3	1	1	6	0	1
卓球	2	2	2	2	0	0	1	9	1	0
テニス	1	3	1	0	8	1	0	14	1	0
なぎなた	1	3	0	0	0	0	0	4	1	0
日本拳法	1	1	0	0	1	0	0	3	1	0
馬術	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0
バスケットボール	1	9	0	3	7	1	1	21	1	0
バドミントン	0	5	1	1	3	0	0	10	0	1
バレーボール	0	8	1	2	5	0	0	16	0	1
ハンドボール	0	3	2	3	2	1	0	12	0	1
フェンシング	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
ボウリング	0	2	0	1	0	0	1	4	0	0
ヨット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラグビー	0	7	0	1	1	0	3	12	0	2
陸上競技	1	9	1	3	8	1	3	26	2	0
陸上ホッケー	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0
レスリング	0	1	0	0	2	1	0	4	0	1
計	13	95	21	41	64	11	17	302	12	22

(32種目)

(26種目)

スポーツ・フロンティア(SF)入試

2004年度実施状況と結果

学業とスポーツの両立を、個性豊かで活力あふれる人材の育成を目的として、SF入学試験制度を昨年度より導入している。二年度目を迎える今回、法学部として実施したものである。

出願資格は、高等学校等における全科目の評定平均値三・四(法学部は三・六)以上とし、競技成績については、都道府県大会の準優勝以上とした。八月一日から九月三日までの募集期間に、募集人員約六十五人のところ、二百七十三人(三十三競技種目)の出願があった。資格基準を満たす二百六十二人(三十三種目)の最終合格者を決定した。

専門委員会において、このたびの実施を振り返り、様々な角度から、次年度に向け、より充実したSF入学試験制度となるよう検討に着手している。

一方、本制度により入学した学生に対しては、選考のうえ、創立百二十年を記念して設置された「スポーツ振興基金」からの奨学金の給付、また、教育後援会から寄贈される、千里凱風寮(平成十六年三月竣工予定)への入居等、学業とスポーツの両立に集中できる

環境の整備に努めている。本制度の導入が、真に本学における学生文化の活性化の一翼を担い、彼ら彼女らが「学生文化」のフロントランナーとして大いに活躍してくれるであろうことを期待している。

(学長秘書課・SF入学試験事務局)

十月十五日付で関西大学学務部企画委員会に、学部の再編及び新学部創設について学長から諮問が下った。委員には元木久経済学部教授を選出。現在、二〇〇四年三月末の答申をめざして精

力的な審議を進めている。研究教育推進会議の設置、十月十五日に研究教育推進会議(座長は竹下副学長)を設置、不採択に終わったCOE、COLの反省をふまえ、学内における創造的な研究計画の醸成、競争的研究資金を獲得できる研究教育体制の整備を任務とする。

●シラバスのWeb閲覧とWebによる履修登録の準備

Web教育システムを来年度から導入。自宅からでも、インターネットでシラバス、時間割が閲覧可能な状態にする。また、履修登録もインターネットでできるシステムを少なくとも在校生を対象に来年春から導入する予定である。詳細は追って関西大学通信の平成十六年一月号「情報処理センター」一五などで案内する予定。

●高大連携推進委員会の設置

これまで「名だつた学長補佐」をその任務の広さに応じて「一名増員し、三名とした。十一月一日付で広瀬幸雄総合情報学部助教授が就任した。

今年度から、高大連携推進事業の一環として、学校インターンシップが文字部を中心として実施されている。これは高等学校へ出て、(第一次選考書類審査)が行われ、百四十四人の合格者を発表し、九月二日に社会学部、二十一日に他六学部において面接・小論文等の第二次選考が実施された。総合査定の結果、別表のとおり、百十六人(内、女子二十一人)の最終合格者を決定した。

八月末から九月末に三週間研修する短期集中型、もしくは九月末から十一月末まで一日通し長期型を体験している。内容は、補習時間や情報処理授業の補助、部活動補助、総合学習のサポート役など多種多様な。参加学生の八割は教員志望で、教育実習を受ける前に教育現場を体験したい、「行事運営などの教科外教育を学びたい」といった動機で申し込んだという。教員志望ではない残り二割の学生も、キャリアデザインを体験して、自分の将来について考える機会を学校インターンシップに求めて参加した。

このほど四十人が短期集中型研修を終えて、十月十八日に事後報告会を行った。研修生として高校生に接し、教育現場を体験したことが、短期間にもかかわらず、学生たちには社会的成熟を促すものであったことが伝わってきた。高校側からは「学生が大学で成長している姿がよくわかった」との感想が寄せられ、出席した全ての高校が来年度もインターンシップは大きな可能性をもつ取り組みと言えるだろう。

若手教員の不足という高校の現状にあって、インターンシップ(文芸部助教授 三村 尚彦)

2004年度入学試験 要項・願書を頒布中

2004年度入学試験要項・願書(680円、消費税を含む。郵送の場合は送料共1,000円)は全国の主要書店及び千里山キャンパスのインフォメーションロビー、高槻キャンパス事務室で頒布中です。この要項・願書には、一般入試(全日程・全学部)とセンター利用入試のものが全て含まれています。

郵送希望の場合は、テレメール(24時間コンピュータ応答電話またはインターネット)をご利用ください。

大阪06-6222-0102 東京03-3222-0102 名古屋052-222-0203 福岡092-433-0102

いづれかに電話するか、もしくは <http://telemail.jp> にアクセスし、ガイダンスにしたがって操作してください。その際、資料番号150625が必要となります。

(入学試験部)

文科系学生父母対象の就職説明会が盛況

十月五日(日)十三時三十分から千里山キャンパス第二学舎において、文科系学部三年次生父母対象の就職説明会が開催された。

今回は松下電器産業(株)代表取締役専務、パナソニックAVCネットワークス社社長の太田文雄氏(本学校友)による特別講演が行われた。

特別講演終了後は、学部の別説明会が行われ、各学部執行部をはじめ、関係スタッフによる説明会が進められた。

十月五日(日)十三時三十分から千里山キャンパス第二学舎において、文科系学部三年次生父母対象の就職説明会が開催された。

今回は松下電器産業(株)代表取締役専務、パナソニックAVCネットワークス社社長の太田文雄氏(本学校友)による特別講演が行われた。

特別講演終了後は、学部の別説明会が行われ、各学部執行部をはじめ、関係スタッフによる説明会が進められた。